

□■目次-----

- 【1】 トップインタビュー「私とメンター」第4回  
～会社の枠を超えた仕事のライバルが相談相手となった～
- 【2】 コラム『『何のため』にワーク・ライフ・バランスに取組むか』
- 【3】 講演レポート  
「日本人の働き方への提言～ワーク・ライフ・バランスの視点から～」
- 【4】 セミナーのご案内  
「新任女性課長研修」  
「部下を持つ女性課長の会」  
「女性社員研修 自分でつかむ幸せキャリア」  
「メンタリング実践セミナー」  
「女性リーダー インバケット・ケーススタディ」
- 【5】 お知らせ  
「男女共同参画週間」(内閣府)

----- ■ □  
今週は男女共同参画週間です。

今年度のキャッチフレーズは「紅一点じゃ、足りない。」です。

この機会に「男女共同参画」について、考えてみませんか。

【1】 -----

- ◆ トップインタビュー「私とメンター」第4回  
～会社の枠を超えた仕事のライバルが相談相手となった～  
石塚 邦雄 三越伊勢丹ホールディングス 代表取締役会長執行役員

「私とメンター」をテーマに、ご自身の経験から「メンター」と女性の活躍への期待について、三越伊勢丹ホールディングス代表取締役会長執行役員の石塚邦雄氏に伺いました。

内容は下記ホームページをご覧ください。

【インタビューより】

- ・ライバルでも相談できる関係になったのは人間的な信頼感があったからこそ
- ・風土が違うからこそ、良いところを吸収し、ぶつかり合い、良くしていける
- ・常に遠くを見ること。10年後、20年後、生き残るためにはどうすべきか
- ・マネジャーだけではカバーできない。相談に乗れる斜め上の存在は必要
- ・現場の第一線女性の中から役員を出すことが今後の課題
- ・ライフの中でワークを考え、ワーク以外のことでライフを考える

◇インタビュー「私とメンター」は、こちらからご覧ください。

[http://www.powerup-w.jp/wwp/interview/2013\\_06\\_1.php](http://www.powerup-w.jp/wwp/interview/2013_06_1.php)

## 【2】

### ◆コラム「『何のため』にワーク・ライフ・バランスに取り組むか」

長濱 守信 第一生命保険 常務執行役員  
第6回ワーク・ライフ・バランス大賞優秀賞受賞

先般閣議決定された政府の成長戦略では、女性の活躍推進を柱の一つに掲げ、「ワーク・ライフ・バランス（WLB）」の更なる推進に取り組むこととされた。生産年齢人口が減少する中で、女性の就業率向上につながるWLBを推進する必要性は、論を俟たないであろう。

一方、企業がWLBを推進するためには、従業員一人ひとりの意識・行動を変革しなければならず、これは必ずしも容易なことではない。その実現に向けたキー・ポイントは「何のため」にWLBに取り組むのかを明確にし、従業員の共感を得ることではないだろうか。

当社では、当社グループの持続的な成長に向けて、多様な個性を持つ人財が活躍するダイバーシティ&インクルージョンの実現に力を入れている。そして、様々なバックグラウンド・生活スタイルを持つ多様な人財がいきいきと活躍する職場となるためには、長時間労働や低い休暇取得率に代表される旧来のワークスタイルの変革が必要不可欠となる。

こうした考えから、当社では持続的な成長に向けた経営戦略として、WLBの推進を位置づけ、両立支援策の充実に加えて、男女双方の総労働時間の縮減・休暇取得の促進を2本柱とした取組を進めている。

社会性・公共性の高い生命保険事業を営む当社としては、少子高齢化という社会課題解決に向けて、率先して取組んでいく考えである。

◇コラムはこちらでもご覧いただけます。

[http://www.jisedai.net/profile/column/2013\\_06.php](http://www.jisedai.net/profile/column/2013_06.php)

## 【3】

### ◆日本生産性本部主催講演セミナーレポート

今年、日本生産性本部が開催した「労使幹部セミナー」での、ワーク・ライフ・バランスをテーマした講演レポートをホームページに掲載しました。どうぞご覧ください。

■「日本人の働き方への提言～ワーク・ライフ・バランスの視点から～」

ドラ・トーザン氏（国際ジャーナリスト エッセイスト）

【講演レポートより】

- ・フランスには「ワーク・ライフ・バランス」という言葉がない
- ・日本人はオフとオンの切替が足りない
- ・フランスは個人の幸せがベース
- ・日本人はもっとコミュニケーションを
- ・「がまん」「しかたがない」はフランス語に訳せない
- ・働く率が高いと出生率も高い
- ・育児や教育も国の責任としてプライオリティが高い
- ・ Q u a l i t e d e v i e

◇レポートはこちらからご覧ください。

[http://www.jisedai.net/profile/report/2013\\_01.php](http://www.jisedai.net/profile/report/2013_01.php)

【4】-----

◆「新任女性課長研修」ご案内

～陥りやすい女性特有の悩みを解決する～

課長職について間もない新任女性管理職を対象に、通常の管理職研修では紹介されない、先輩女性課長達が直面してきた女性特有の悩みについて学ぶことができます。

- 日 時：2013年7月10日（水）13：30～17：00
- 会 場：日本生産性本部（東京・渋谷）
- 対 象：課長経験1～2年の女性の方

■プログラム

1. 管理職としての役割と求められる能力
2. 女性課長が直面する悩みと課題
3. 管理職としての活躍に向けて
4. 今後への期待

◇詳細はこちらをご覧ください。

<http://seminar.jpc-net.jp/detail/lrw/seminar006837.html>

-----

◆「第3期『部下を持つ女性課長』の会」ご案内

～女性のための新しい管理職モデルを考える～

他社の活躍している女性課長と共に、中間管理職としての悩みや女性ロールモデルとしての悩みを共有し、解決するためのヒントを得ることができます。女性課長として、自分の個性・強みを活かした管理職像を探します。

- 日 時：2013年9月10日（火）～2014年3月4日（火）全8回
- 会 場：KKRホテル東京（東京・大手町）
- 対 象：部下を持つ女性課長

■プログラム

- 第1回 現状の悩みと課題の共有化
- 第2回 管理職の役割
- 第3回 部下の能力を引き出す
- 第4回 部下とのコミュニケーション
- 第5回 先を読む戦略
- 第6回 チーム力を高めるリーダーシップ
- 第7回 キャリアを考える
- 第8回 自分スタイルの管理職像

◇詳細はこちらをご覧ください。

<http://seminar.jpc-net.jp/detail/lrw/seminar006730.html>

---

- ◆女性社員研修「自分でつか幸せキャリア」ご案内  
～心のエンジンとドリームツリーで未来を描く～

イキイキと自立したキャリアを育むためのセミナーです。自らのモチベーションの源泉（価値観）を理解することで、自らの「やる気」のかけ方や他者との違いを理解し、自分らしいキャリアデザインを探します。

- 日 時：2013年7月8日（月）10：00～17：00
- 会 場：日本生産性本部（東京・渋谷）
- 対 象：職種・年齢を問わず、すべての働く女性

■プログラム

1. 自立した女性としてもキャリアを考える（自立度チェック）
2. 心のエンジン(モチベーションの源泉)
3. ドリームツリーで未来を描く

◇詳細はこちらをご覧ください。

<http://seminar.jpc-net.jp/detail/lrw/seminar006655.html>

---

- ◆「メンタリング実践セミナー」ご案内  
～メンターの役割を担うリーダー育成～

ケース別のメンタリング体験をおこない、実践に役立てるノウハウの習得

を目指します。ケースでは、メンター・メンティ双方の体験を行い、メンティの立場からメンタリングのポイントを理解します。

■日 時：2013年7月11日（木）10:00～17:00

■会 場：日本生産性本部（東京・渋谷）

■対 象：メンターの役割を期待されている管理職・リーダー・中核社員、  
人事部門、労働組合幹部の方

■プログラム

1. メンターが求められる社会背景
2. メンターの役割とメンタリング効果
3. 自分のコミュニケーションスタイルの把握
4. メンタリングの実践に向けて
5. 継続的支援を実現するために

◇詳細はこちらをご覧ください。

<http://seminar.jpc-net.jp/detail/lrw/seminar006661.html>

---

◆「女性リーダー インバスケッ・ケーススタディ」ご案内  
～ビジネス基礎スキル「優先順位判断力」を身につける～

女性が苦手と感じることの多いビジネスルールや優先順位判断をケースを使用して学ぶセミナーです。複数の案件を一定の条件で判断することを体験し、判断基準の理論を実践的に学ぶことができます。

■日 時：2013年7月26日（金）10:00～17:00

■会 場：日本生産性本部（東京・渋谷）

■対 象：女性リーダー、リーダーを目指す女性社員

■プログラム

1. 成果を得るための仕事優先順位判断力
2. 優先順位判断ワーク（インバスケッ演習）
3. 周囲を巻き込むコミュニケーションスキルを発揮する

◇詳細はこちらをご覧ください。

<http://seminar.jpc-net.jp/detail/lrw/seminar006664.html>

【5】

◆「男女共同参画週間」ご案内（内閣府）

内閣府男女共同参画推進本部では、毎年6月23日から29日までの1週

間、「男女共同参画週間」を実施しています。平成25年度のキャッチフレーズは、公募により、「紅一点じゃ、足りない。」に決まりました。

「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」など、関連行事も行っていますので、詳しくはホームページをご覧ください。

◇詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

---

★メールマガジンご登録の解除は下記のURLにてお願いいたします。

<https://powerup-w.sakura.ne.jp/mail/index.php>

★メールマガジンのご感想やご意見についても下記のアドレスよりメールにてお知らせください。

[Powerup@jpc-net.jp](mailto:Powerup@jpc-net.jp)

□■□■

---

ワーキングウーマン・パワーアップ会議

事務局：公益財団法人 日本生産性本部 ダイバーシティ推進室

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1

Tel:03-3409-1122 Fax:03-3409-1007

<http://www.powerup-w.jp>

---

■□■□